



KAMO

第136号

2015年(平成27年)
3月1日 発行

■発行者／県立加茂高校PTA ■編集／広報部
*6ページは定時制のページです。



加茂高だより

卒業する君へ
加茂高春秋



2年1組 平井 香帆

ご卒業
おめでとうござります

この学校で体験したこと
は、素敵あなたの人生を作
り上げていく力となっている
はずです。

時には、弱音を吐いても構い
ません。力を抜いて、思いつき
り休むことがあっても大丈夫。
自ら考え、自信をもつて進
んでください。

ご卒業おめでとうございます。
(副会長 高木いづみ)

そんな時、どう時間を使う
か、どうこなしていくのか、
そんな力が問われます。ある
いは、与えられたものだけで
はなく、それ以上のものを自
ら提案していくのか…。

苦しいけれど、それをやり
遂げた時に、満足感や達成感
が得られ、その体験の多さが、
より充実した人生を連れてき
てくれるのかもしれません。

高校生活は、忙しかったで
すか？勉強、部活に、生徒会、
体育祭や文化祭の練習、友と
語る時間、等々。

社会に出ると、限られた時
間の中で、多くの仕事をしな
ければならない時、いくつもの
仕事を同時にこなさなければ
ならない時があります。

社会に出ると、限られた時
間の中で、多くの仕事をしな
ければならない時、いくつもの
仕事を同時にこなさなければ
ならない時があります。

PTA活動を振り返って



PTA会長

加藤 建夫

3年生の皆さん、卒業おめでとう。また、保護者の皆様におかれましては、お子様のご卒業おめでとうございます。

さて、月日が経つのは早いもので私がこの学校に関わって5年が過ぎようとしています。始まりは上の子の入学式でした。何十年ぶりに歌つた校歌に涙が出そうになつたことをはつきりと覚えています。それから加茂高校との付き合いが始まりました。そしてPTA役員となつて2年、校長先生始め諸先生方また他のPTA役員さんの協力のもと無事に役目を終えることができ、ほんとうに感謝しております。

会長としてのこの一年は加茂高校の各種行事やPTAのいろいろな大会に参加させていただきました。役員会などは和気あいあいとしていて楽しく、もう一年続けたいと思つたほどでした。特に印象に残っている行事は10月のPTA保

健講話で、木下晴弘先生のお話です。

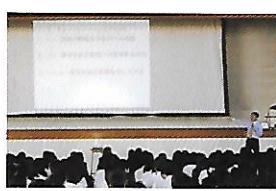
生徒に幸せの法則を熱く語つてもらつたのですが、「人に与えたものは必ず自分に返つてくる」という言葉が心に深く残り、私自身も今までの自分を反省し、人に何かを与えたがら生きていかねばいけないと思いました。この講話に参加された多くの保護者の皆様もそう思われたのではないかと想ひます。

卒業生が入学した平成24年は、前年の東日本大震災の爪痕を色濃く残し、少しずつ復興に向かつていた頃です。手元に残るこの年の教育誌のタイトルにも「東日本大震災が高校教育に与えたインパクト」とあります。あの震災では、自然のエネルギーの巨大さや人の力の限界を強く感じさせられました。ただ、あの地震かて陰ながらこの学校を支えていたいきたいと思つています。次の役員さんのもと加茂高校

PTAの役員を卒業します。4月からは後援会の一員として陰ながらこの学校を支えて、私も「大丈夫、未来は明るい」と確信しています。勿論、現代は少子高齢化、グローバル化、地球環境問題等、難問山積です。それでも、「明朗進取・誠実努力・親愛奉仕」の校訓の下に学んだ本校の卒業生を始めとする若者が、その叡智と氣概で難局を乗り切り、将来の社会を支えていくてくれると思います。

新規の世界へ船出する卒業生の皆さんに、心からのエールを送ります。

PTAが益々発展していくよう願っています。ありがとうございました。



保健講話

未来は明るい



校長

高橋 博美

保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。また、今迄本校にお寄せいただいた暖かいご支援、ご協力に心からお礼申し上げます。

私たち、若者が理解できないと「今時の若い者は……」と評価しがちです。確かに、一部心ない行動をする若者はいます。しかし、今年加茂高生が、授業、部活動、学校行事、ボランティア等で見せてくれた姿、思いやりの心を間近に見て、私も「大丈夫、未来は明るい」と確信しています。勿論、現代は少子高齢化、グローバル化、地球環境問題等、難問山積です。それでも、「明朗進取・誠実努力・親愛奉仕」の校訓の下に学んだ本校の卒業生を始めとする若者が、その叡智と氣概で難局を乗り切り、将来の社会を支えていくくれると信じています。

来年度も、加茂高生の学校生活を安心安全に過ごせるようMSリーダーズは積極的な活動を続けていきたいと思っております。(小林)

本年度のMSリーダーズの活動について



加茂高校の全校生徒が落ち着いて学校生活を送れる環境づくりとして、風紀委員と生徒会執行部のメンバーがMSリーダーズとして一年間活動をしてきました。本年度は、特に「交通安全」「挨拶」を中心活動しました。本校は、90%以上の生徒が自転車通学をしており、登下校での交通事故防止することが大きな課題となっていました。交通事故を防止するための継続的な活動として、毎月1、15日の早朝に、学校付近の横断歩道で「交通安全啓発活動」「あいさつ運動」を実施しました。また、9月と12月には、可茂地区の高等学校、特別支援学校の生徒と一緒に、交通安全部門の活動を行いました。前期の交通事故件数が多かつたことを受け、12月の全校集会では、MSリーダーズの代表生徒が交通事故防止のため、学校周辺の事故の起こりやすい場所をスライドで示し、どのように通行したらいいかを具体的に示したり、交通ルールやマナーについて説明をしたりしました。これらの成果もあってか、11月以降の交通事故件数が減少に向かいました。

大学入試センター試験を終えて

進路指導部長 杉山清治

センター試験前日、武道場に3年生全員が集まりました。本誌表紙の写真は、そのときの光景です。この激励会では、学校長始め3年学年会の先生達がセンター試験に向けたメッセージを熱く語りました。笑いと感動そしてサプライズな内容に生徒達は時にはわっと盛り上がり、時には真剣な表情で耳を傾けていました。



3年生298名が挑みました。は、「健闘！ 加茂高校」「燃えろ！」



課程の生物の平均点で20点以上の差となり、17年ぶりの得点調整が行われました。5教科7科目の合計(900点満点)では、文系型で昨年から9点アップして543点となり、理系型では1点アップの567点となりました。

センター試験はあくまで第一関門に過ぎず、国公立大は2月25日の2次試験との総合で合否が決定するので、センター試験後の切り替え、約1ヶ月の頑張りが国公立大学合格の鍵を握ります。例年、ボーダーラインよりもかなり低くても合格した例がいくつも聞こえます。また、十分合格圏にありながら不合格になってしまった。心配された天候でいきました。心配された天候は、1日目が強風で一時雨も降りましたが、大きな混乱はなく、生徒達も落ち着いて試験に臨むことができたようです。保護者

らやり直したいです。この思いをみんなは味わわないで。苦手科目から逃げないことが大事だと思います。テストを欠点ぎりぎりで合格しても、その範囲は身についたことになりません。3年生になると全てが『応用問題』になるので、1年生で基礎ができるないと大変です。3年生になつてから基礎をやり直す余裕はありません。

(2年生へ)

受験勉強において時間ほど惜しいものはありません。今から始めた方が身のためです。平日3時間は家で勉強してください！3年生後半は平日5～6時間が普通になるよ！！

オーブンキャンパスは本当に行つたほうがいい。その大学への意気込みや勉強のやる気がさらには増すから。

夢や行きたい大学が特にない人は、悩むのと同じくらいの時間を勉強に当ててください。夢が決まった時、行ける大学が増えます。とにかく毎日10分でも勉強すればやろ

う」という1日の目標を決めて続けておくことが大切です。

毎回こういうのを見るたびにやる気は出るけど、行動に移せてない人が多い。ここでやつた人があつちだ！頑張れ！

サイエンス ボランティア活動

自然科学部では、研究活動としてアルゼンチンアリやカタクリの調査をおこない、科学作品展や大学のコンテスト、植物学会などで研究発表をおこなっています。もう一つの活動として、サイエンスボランティアとして、子ども達を相手に科学工作や体験の指導をおこなっています。蜂屋小学校「わくわくサイエンスDAY」では、光の色をテーマに分光器を作り、青色LEDの意義を伝える活動をしました。2月8日には高文連主催の高校生サイエンスフェスティバルで一般の方々に研究活動の紹介と、科学体験の指導をおこないました。こうした活動では、生徒が工作指導をする中で、子ども達には科学に関心をもたせることができる他、生徒達には人に伝える能力が伸ばされていきます。今後も積極的に外部での発表や活動に取り組んで、表現力を付けてみたいと思います。

(木澤)

サイエンスフェスティバル

サイエンスフェスティバル

将来社会人として仕事を持つ家族も持つようになると、順風満帆であり続けることは難しく、いつかは悩んで行き詰まり崖っぷちに立たされることになるかもしれません。そんな時、あの激励会で聞いた「最後の最後まで粘れ」といった言葉を思い出し、勇気を奮い立たせることができます。

学ⅡBは過去最低レベルの39・31点となりました。また理科では旧課程の物理Iと新

均点の集計によると、国語が大きく上がり、過去最低だった昨年と比べると20点近く上がり119・22点となりました。

「1年生のうちから1日単語5個」これだけでも全然違います。自分が1年生の時に、先輩が書いていた言葉を読んだのもかわらず、やらなかつた自分を後悔しています。1年生からちゃんと勉強すれば、行きたい大学に行けたと思います！もう一回1年生か





春夏秋冬

授業参観



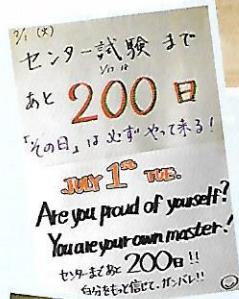
春



対面式



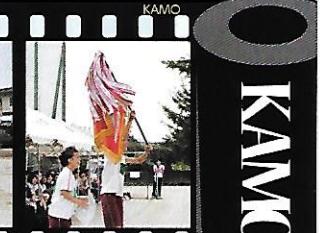
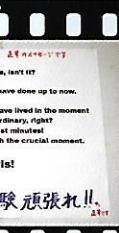
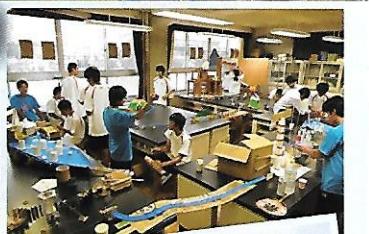
球技大会



夏



加茂高祭



KAMO



理数科課題研究



加茂高

冬



1% (会)
明日はセンター試験
わくは、大丈夫、大丈夫！
争うとうめことはなうだりか
今夜もいつものように勉強して、いつも
うにほら、おねがいはな。

センター試験激励会

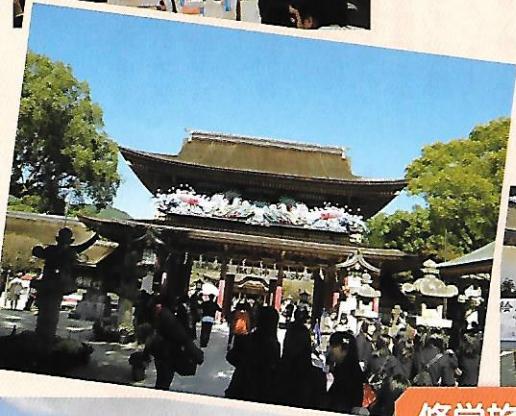
教養講座



芸術鑑賞会



秋



修学旅行 in九州



KAMO

KAMO

KAMO

KAMO

KAMO

KAMO



Long time no see,
Now is the time for you to show
Are you ready?
Don't forget to believe what you
Believe in yourself!

I know you can do it because you
have the ability to do it.
Keep on seizing the day until
That will definitely help you until

Good luck, boys and girls!

明日のセンター

祝卒業

卒業生が卒業を控え、今の気持ちを「川柳」で表しました。



▲平成23年度照明祭(1年次)

▲平成23年度授業(1年次)

▲平成23年度照明祭(教員)

- 加茂定時 素晴らしい出会い 我が宝
- むずかしい 勉強とても むずかしい ごうしちご がいじんだけど つくれたよ
- ダイエット やつてもやつても 続かない 無理だった ポルトガル語が 話せない
- 四年間 長き月日も 矢の如く 寒いなど 教室入る とき最後 卒業か 新たな道へ 旅立つぞ
- 旅立とう 新たな道へ 頑張るぞ 負けるなよ

▲平成24年度
うどん打ち(2年次)

▲平成24年度照明祭演劇(2年次)

◀平成25年度
授業(3年次)

卒業!

- サッカーは 負けたくないから 続けるよ やつときた 卒業するぞ ぐっぱーい 賞金見て 車を買いたい あ~買えない 寒いなど 思いつつも 冬恋しい
- 冬の日は 学校来るの 嫌だった 春が来た 桜咲く 思い出し 笑顔あふれる 四年間 頑張って通った 加茂高校 生徒会 人の優しさに 気付けたな 四年間 通つてわかつた 親の愛 この先も 健康気をつけ 頑張るぞ 旅立とう 新たな道へ 負けるなよ

▶平成25年度
照明祭ダンス
(3年次)◀平成25年度
バスケットボール部大会

- 人生は一回だけ。ぜひ、自分の可能性に挑戦してください。祝 卒業!
- 人生は一回だけ。ぜひ、自分の可能性に挑戦してください。祝 卒業!
- 人生は一回だけ。ぜひ、自分の可能性に挑戦してください。祝 卒業!

▶平成26年度
照明祭カレー(4年次)

- 毎年、2年生の生徒を対象にうどん打ち体験を実施しています。初めての生徒ばかりで楽しみながら力を込めてうどんを打つていました。その後自分たちで作つたうどんをおいしくいただきました。

うどん打ち(1月26日)



球技大会(1月23日)

冬季球技大会(ボウリング)を行いました。運動が得意不得意関係なく、どの生徒も楽しんで一生懸命頑張っていました。そして、男女それぞれ上位3位までが表彰されました。



定時制では毎年、3学期始業式の日にぜんざいを生徒全員でいただいている。今年も無事に過ごせました。今年も無事に過ごせますようにと思いを込めて、保護者の方にも協力をいただいて準備しました。焼きたてのお餅を入れ、皆でおいしくいただきました。

鏡開き(1月7日)

職員より卒業生に向かひのメッセージを送りあわ。

自分の限りない可能性に向かって、まず一步を踏み出そう!!

加茂高校定時制での四年間が、将来の生き方に大きな財産となることを期待しています。(舟橋)

ご卒業おめでとうございます。自分自身の人生を力強く歩んでください。(杉山)

さよならは別れの言葉じゃなくて再び逢うまでの遠い約束

(三輪)

卒業はcommencementとも言います。意味は開始です。(座馬)

「何とかなる」根拠のない無責任な言葉。「何とかする」努力をしてほしい。(上野)

時間と仲間を大切にして、一度だけの人生を楽しんでください。

(岩田)

人生は一回だけ。ぜひ、自分の可能性に挑戦してください。祝 卒業!

(玉木)

In response to those who say to stop dreaming and face reality, keep dreaming and make reality.

(古良)

卒業おめでとう。加茂定での苦し

い?四年間の経験を生かして、新たな出発を期待しています。

(間田)

卒業おめでとう。加茂定での苦し

い?四年間の経験を生かして、新

たな出発を期待しています。

(佐藤)

The clock is running. Make the most of today. Time waits for no man. Yesterday is history. Tomorrow is a mystery. Today is a gift. That's why it is called the present.

(渡部)

卒業おめでとうございます。一日一日を大切に生きていくでください。

(三宅)

誰にでも自分だけの道がある。大軽に歩んでください。卒業おめでとう。

(高橋)

卒業おめでとうございます。健康には気をつけて元気に過りしてください。

(吉良)

卒業おめでとう。加茂定での苦し

い?四年間の経験を生かして、新

たな出発を期待しています。

(間田)

卒業おめでとう。

加茂定での苦し

い?四年間の経験を生かして、新

たな出発を期待しています。

(佐藤)

祝・全国高文連 将棋新人大会 全国優勝 中島 灯希さん
祝・全国選抜大会出場(3月) ★ボート部 女子舵手付クオドルブル★ 会場：静岡県
★ソフトボール部★ 会場：静岡県富士宮市

東京卓球選手権大会(11年)	出場
女子ダブルス	林・三島組
全日本卓球選手権大会県予選(11年)	出場
シングルス	石田
男子シングルス	石井
天野	渡辺、村上
女子シングルス	2回戦進出

男子	第2部	村瀬	4位
女子	第2部	東	6位
男子	鉢木	上村、金子、高橋、神戸)	6位
女子	(谷山、押川、耕田、森)	1時間 10分 19秒	59分 31秒 17秒 59分 25秒

地区高校総体 柔道・ロードレースの部	12	1時間0分38秒	14分54秒
加茂(羽田野、耕田、森、山谷、柳川、東城)	1位	1時間0分34秒	14分50秒
大島(田中、藤川、河合)	2位	1時間0分31秒	14分47秒
福井(奥田、佐藤)	3位	1時間0分28秒	14分44秒
大庭(村瀬)	4位	1時間0分25秒	14分41秒
高橋(飯川、村瀬)	5位	1時間0分22秒	14分38秒
田中(大庭)	6位	1時間0分20秒	14分36秒
原田(大庭)	7位	1時間0分18秒	14分34秒
可児(原田)	8位	1時間0分16秒	14分32秒
女子			14分30秒

男子	24位	2時間34分15秒
女子	17位	1時間32分07秒
(鈴木、上村)	金子、柳橋、高橋、村瀬、神戸	
(森、東、押川、柳田、谷山)		
加茂駒伝(12)	(7)八百津町前平公園	
男子		

女子艇手クオドルブル 2位
（今枝） 片山、北村、長谷川 大橋
男子ダブルスカル 3月全国選抜大会出場決定
（若林、吉田） 予選

1回戦から決勝ま
での5戦を勝ち抜き
全国優勝しました。
岐阜県の大会の中で
したのは今向が初め
ての快挙です。

部活動報告

県高校新人卓球大会県予選(11-15)	
男子団体	1回戦 本校×高山西
女子団体	1回戦 本校×恵那
地区交歓大会(12-14)	男子シングルス 中島 女子シングルス 渡辺未 ハレーボール部(男子)
地区交歓大会(12-14)	本校×閔商工 ×—○ 本校×茂林農林 ×—○ 本校×可兒工 ×—○ 本校×加茂森林 ○—○ 本校×郡上北 ○—○ 本校×可児 ○—○ 本校×閔商工 ○—○ 決勝リーグ ○—○ 本校×美濃加茂 ○—○ 本校×閔商工 ○—○ 本校×郡上 ○—○ 4位
県新人地区予選(1-17)	予選リーグ 本校×可児 本校×可児 本校×閔商工 決勝リーグ 本校×美濃加茂 本校×閔商工 本校×郡上 2勝5敗
柔道部	代表決定戦 本校×武義
県新人地区予選(11-16)	2—0
県新人地区予選(11-16)	安江、古畑 出場
男子個人60kg級	小川 2位 出場
女子個人52kg級	犬飼 3位 出場
県新人地区予選(1-18)	県大会出場
女子団体	1回戦 本校×岐阜県立 0—3
地区高校剣道新人大会(11-13)	同新人戦県予選(1-25)
男子団体	1回戦 本校×上田染谷丘 3位 出場
個人	田中、林 ベスト8 出場
地区高校剣道新人大会(11-13)	譲訪湖剣道大会(11-8-9)
男子団体	2回戦 本校×大垣東 1回戦 本校×飛騨高山
地区高校剣道新人大会(11-24)	3回戦 本校×中京
県高校新人卓球大会(11-24)	0—1 0—1 0—1 0—1 0—1 0—1 0—1

個人	田中 林	2回戦敗退
男子	高山市長旗争奪全国高校選抜剣道大会	13 14
男子団体	1回戦 本校×安房	1-1-2
冬季日高優成大会	12 26-27	
男子団体	加茂A 3位	
女子団体	加茂B 1回戦敗退	
女子団体	加茂(合同) 1回戦敗退	
■弓道部	選抜大会地区予選(11-2)	
男子個人	大島 女子個人	2名県大会出場
全国高校弓道選抜大会県予選(11-9)	日比野 1回戦	
男子個人	大島 女子個人	出場
女子個人	日比野 出場	
■バスケットボール部(男子)	地区1年生交流試合(11-15)	
本校×加茂農林 本校×圓有知	大島 出場	
本校×四箇原 本校×内商工	大島 出場	
新人大会地区予選(11-11)	大島 出場	
本校×東濃実業 本校×関商工	大島 出場	
地区1年生大会(12-23)	大島 出場	
シングルズ 近松	3位	
■テニス部(女子)	地区1年生大会(12-23)	
強化合同練習会(11-3)	高橋三 高橋里組	
ダブルス	高橋三 高橋里組	
シングルス 高井林	高橋三 高橋里組	
地区1年生大会(12-23)	高橋三 高橋里組	
シングルス 高井林	高橋三 高橋里組	
■サッカーチーム	県高校サッカーリーグ 県高校サッカーリーグ	
県新人大会兼全国選抜大会県予選(10-25)	県新人大会 県新人大会	
1回戦 本校×東京	1回戦 本校×東京	
決勝 優勝	決勝 優勝	
本校×美濃加茂 東海地域高等学校男子ソフトボール新入大会(重原)	本校×美濃加茂 東海地域高等学校男子ソフトボール新入大会(重原)	
1回戦 本校×四日市工業(重原)	1回戦 本校×四日市工業(重原)	
1-5	1-5	

■美術部	県高校総合文化祭用ホスター・コンクール	(11／3)
優秀賞	平井	獎励賞 小嶋
人選		上野、二馬、坪内
入選		山田、丹羽
優秀賞	川合	絵画の部
優秀賞	山中	優秀賞
獎励賞	丹羽	各務原市高校生業審展(11／29)
入選	山田	絵画の部
デザインの部	小嶋	優秀賞
入選	井坂	入選
入選	玉城	最優秀賞
入選	黒川	玉城
入選	小嶋	最優秀賞
入選	上野	玉城
■吹奏楽部	全日本吹奏楽アンサンブルコンテスト地区大会	(12／23)
金管八重奏A	金管八重奏A	金管八重奏A
クラリネット八重奏	クラリネット八重奏	金管八重奏A
打楽器五重奏	打楽器五重奏	金管八重奏A
サックス四重奏	サックス四重奏	金管八重奏B
金管八重奏B、クラネット三重奏	金管八重奏B、クラネット三重奏	以上金管
全日本吹奏楽アンサンブルコンテスト県大会	全日本吹奏楽アンサンブルコンテスト県大会	以上金管
クラリネット八重奏	クラリネット八重奏	(1)
打楽器五重奏	打楽器五重奏	31
金管八重奏	金管八重奏	(1)
銅管	銅管	31
■新聞部	「加茂新聞」第134号 平成27年3月1日発行	(12／23)
部誌『むさらこ』	部誌『むさらこ』	金賞(県大会出場)
80号 発行	80号 発行	金賞(県大会出場)
81号 発行	81号 発行	金賞(県大会出場)
部誌『むさらこ』	部誌『むさらこ』	金賞(県大会出場)
82号 発行	82号 発行	金賞(県大会出場)
■パソコン部	「第9回日本語ワーク検定試験	(12／23)
2級 合格 4名	2級 合格 4名	第9回日本語ワーク検定試験
3級 合格 1名	3級 合格 1名	2級 合格 4名
第10回日本語ワーク検定試験	第10回日本語ワーク検定試験	3級 合格 1名
10月	10月	2級 合格 1名
進2級 合格 1名	進2級 合格 1名	3級 合格 6名
3級 合格 6名	3級 合格 6名	3級 合格 6名
■コラス部	「斜面に咲くカタクリの花の向さ」	(12／23)
県高校連合音楽会(11／8)	県高校連合音楽会(11／8)	最優秀賞
美濃加茂市民音楽祭(11／9)	美濃加茂市民音楽祭(11／9)	優秀賞
「国内アルゼンチンアリの行動学的研究における研究おおよび進入経路」スバーコロニ分化能に関する研究	「国内アルゼンチンアリの行動学的研究における研究おおよび進入経路」スバーコロニ分化能に関する研究	優秀賞
「地層から隕石の痕跡を発見しよう」	「地層から隕石の痕跡を発見しよう」	優秀賞

<p>【佳作】</p> <p>「斜面に咲くカタクリの花の向き」 審査員特別賞 国内科学系部活動発表会(会長会) 3月 「斜面に咲くカタクリの花の向き」 奖励賞 「国内アルゼンチンアリの行動的研究および 進入経路スルーパート区分化」に関する研究 特別賞 神奈川大学学園高校生理科学論文大賞(3・15) 「斜面に咲くカタクリの花の向き」 努力賞</p>
<p>A - T サイエンス大賞(11・8)</p> <p>「斜面に咲くカタクリの花の向き」 奨励賞 「国内アルゼンチンアリの行動的研究および 進入経路スルーパート区分化」に関する研究 奨励賞 「ひまわりの作家業ボランティア (8月)</p>
<p>地区合同公演(11・8)</p> <p>手話の學習 ひまわりの作家業ボランティア (8月)</p>
<p>手話部</p> <p>デイサービスセンター訪問 (12月)</p>
<p>【校内読書感想文コンクール入賞者】</p> <p>【一 勝】</p> <p>「藝術としての音樂であつてほしい」 「船を編む」を読んで 1年3組 佐久間志帆</p> <p>「あと少し、もう少し」を読んで 1年7組 高木 美波</p> <p>「自分を認める」と 2年1組 安江 友里</p> <p>【二 勝】</p> <p>「ホモ・バックスへの進化」 2年1組 村上 真菜</p> <p>【三 勝】</p> <p>「該当作品なし」</p> <p>【入選】</p> <p>「おうちに向かって 歓喜の国」 2年1組 山田 京佳</p> <p>「奇跡のリング」 2年2組 岩井 文葉</p> <p>「ジロジロ見ないで」 2年5組 貝川はるか</p> <p>「風葬の教室」を読んで 2年7組 伊藤 舞香</p> <p>「障害をこころ生き方」 2年3組 山本 真由</p> <p>「虚ろな十字架」を読んで 2年8組 長谷川 文</p> <p>【佳作】</p> <p>「理想のリーダー像」 1年3組 井出 李穂</p> <p>「たったひとつたからもの」 2年8組 近松 温志</p> <p>「努力・筋吾」と共に 2年1組 古田 有美</p> <p>「音楽の力」 2年1組 村上 真菜</p> <p>「真夜中のパン屋さん」を読んで 2年7組 高木 溪洋</p> <p>【最優秀賞】</p> <p>「あと少し、もう少し」を読んで 2年1組 村上 真菜</p> <p>【入選】</p> <p>「ホモ・バックスへの進化」 3年1組 奥村 瑞花</p> <p>【最優秀賞】</p> <p>「芸術としての音楽であつてほしい」 1年3組 佐久間志帆</p> <p>「自分を認めること」 1年7組 安江 友里</p> <p>【校内読書感想文コンクール入賞者】</p>

ようこそ！先輩

すばる望遠鏡から見た宇宙



12月 1日

(月)に加茂高校の卒業生で、国立天文台長である林正彦氏に「す

ばる望遠鏡から見た宇宙」という演題でご講演をしていただきました。

林氏は七宗町出身で、1977年に加茂高校を卒業。東京大学大学院理学系研究科博士課程を修了し、同研究科教授などを経て2012年から天文台長を務めています。

講演会では、すばる望遠鏡の開設・運用に関わった職員やその家族を映像で紹介しながら、米ハワイのマウナケア山頂に設置されたすばる望遠鏡の機能やその役割・観測された星座の説明があり、「宇宙がどうやってでききたか。また太陽系の外

講師 国立天文台長 林 正彦氏

の宇宙に生物はいるのか」などの話を聞きました。

〈生徒の感想〉

- すばる望遠鏡は「宇宙を見たい」という夢からできたものだと思ったら、携わる人たちの夢と努力が詰まつものなんだと思いました。
- 専門的な内容で難しかったけれど、宇宙や天体の話は好きなので、興味を持つて聞けました。
- 私は将来、宇宙の研究をしたいと思っていました。今まで本を読むことがメインだったけれど、今日は働いている人の話を聞けたので参考になりました。
- 宇宙についてはまだ不思議なことがたくさんあると思いました。宇宙はどちらで終わるのか、また逆にいつ、どのようにして終わるのか、ということが講演を聞き終わって持つた疑問でした。



◆職業講話

〈生徒の感想〉

科、2月16日(月)2年生普通科の生徒を対象に、本校OBで、現在社会の第一線で活躍されている先輩8名を本校に招き、各クラスで職業講話をいただきました。



【講師の紹介】(担当クラス順)

普通科1組～7組

北名古屋市立白木小学校

渡邊辰弥様

犬山市立城東小学校
富加町役場建設課
東海旅客鉄道(株)

山内正明様
河田改様

多治見市消防本部
ホンダカーズ岐阜可児下惠土店

福住達矢様
山本克之様

理数科8組
京都大学学術研究室支援室

今井敬吾様

生徒達は様々な場所で勤務や経営をされている先輩方に触れることで、将来的自分の姿、大学の向こう側にある世界を意識することができます。

私は、小学生の時、小学校の先生つて絶対大変そうって思つていて、いまでも思うことです。だから今日の話を聞いて、少し、やりがいがある最も大きな仕事だと思いました。大学は教育学部へ行つて小学校の先生になりたのです。そして今自分がこの時期はとても大切な時期ともあると思いました。

吹奏楽の副部長として、まとめていくのには大変だけれど、自分のコミュニケーション力はかなり上がつたし、本当にいい経験ができると思っています。自分もステキな先生になれるように、たくさん経験をして、友達を大切にして今自分のできることを最大限に頑張っていきたいと思います。

運転手になる前に駅業務、車掌あわせて5・6年かかると聞いて驚きました。時間は分単位だし、やっぱり社会に出ると運刻は絶対いけないし、自分が体調を崩しても他の人のスケジュールを狂わせてしまうので体調管理は大切だなと思いました。楽しい話を入れつつも、大人として社会に出たらなどの大切なことを教えてもらえてとても参考になりました。ありがとうございました。

消防署は中学の時職場体験で一度行ったけれど、改めて消防士の大変さや過酷さを知ることができました。消防士は知らない人を自分の命を懸けて救う大変な仕事だと思います。それでも続けていて、誇りに思つて働いているのが本当にすごいと思います。私は今、ちゃんと勉強していきたいと思います。貴重な時間を私達のために割いてくださいありがとうございました。

平成27年度

PTA総会のお知らせ

平成27年度の加茂高校PTA総会の日程が次のようになります。

日 時 .. 平成27年5月1日(金)

時 間 .. 12時～16時30分

内 場 所 .. 本校体育館

・ 授業参観 45分
・ PTA総会 13時～14時10分
・ 学級懇談会及び学年懇談会
・ 部活動懇談会

多数の皆様のご出席をお願

いします。

お知らせ

編集後記

一年間、広報の活動を通して子ども達の様々な姿を見ることができ、とてもよい機会だったと思います。クラスで力を合わせ全力で社会に出たらなどの大切なことを教えてもらえてとても参考になりました。ありがとうございました。

多くの体験や経験などの積み重ね、人とのつながり等はこれから社会の方で生きていく上でとても役に立つものだと思います。今後も多くのことを学び、生きる力を一人一人が身につけていってほしいと思います。

（広報部長 只腰 知子）